

会員の皆様からの声「古文書愛好会のご紹介とお誘い」2024.3



「活動風景 1」

メンバーは7人。部長一人を除いて、全員が古文書初めてのズブの素人です。常時4～5人が、第二金曜と第四金曜を定例日として年に延40日程度、シルバーの会議室で学習会を開いています。

古文書は、江戸時代なりの文書の約束事や用語があり、書き手独特の強い書き癖あり、一筋縄ではいかないのです。そんな時は文字通りメンバー全員で鳩首協議、井戸端会議的に知恵を出し合い、推理力を働かせることで何とか凌いでいきます。

もともと郷土博物館から提供して頂いた未読の古文書であり、読み終えた段階で学芸員の先生に監修していただく予定です。そこで、定例の学習会が終わる都度、読み終えた部分を「読み下し文」として浄書入力するのがメンバーの活動の全貌ということになります。



「活動風景 2」

古文書は、日常あちこちの展示物などを通じて触れる機会も多いかと思えます。そんな折に何とか自分の力で読むことが出来れば、かなりの手応え感を得られると思います。何よりも痴呆症の防止にはもってこいではないでしょうか。



「活動風景 3」

メンバーの実力はドングリの背比べ状態ですが、いずれも気の置けない心優しいオヤジばかりです。どうぞあまり気負わずに肩の力を抜いて、是非ともご参加下さいませ。

※サークルの紹介は次からご覧ください。<https://gyodasc.or.jp/admission/031.html>